

4/6 豊頃ライオンズクラブがランドセルカバーを贈呈



豊頃町ライオンズクラブ（松井 隆会長）が教育委員会を訪れ、豊頃小学校へ新しく入学する児童へ向けた記念品（ランドセルカバー）を中川教育長に手渡しました。

カバーは遠くからでも目を引く蛍光色で、中央には「こうつうあんぜん」の文字入りのマークが描かれています。視界が悪くなる雨の日や夕暮れ時であってもドライバーからの視認性も良く、登下校時の事故防止に寄与されるデザインとなっています。

記念品は後日、新1年生に贈呈されました。

3/30 豊頃中学校開校 50 周年記念誌『響心』発行



豊頃中学校開校 50 周年記念誌『響心』が豊頃町立豊頃中学校開校 50 周年記念事業協賛会の相澤和幸会長から按田町長に手渡されました。

本誌は、昭和 51 年度の旧豊頃中学校と旧礼文内中学校の統合開校から令和 7 年度で 50 周年を迎えることを記念し、発行されました。

表紙には令和 6 年度に新校舎となった豊頃中学校の写真が使用され、創立以来の歩みや豊頃中学校のさらなる発展への願いが込められ、節目の年にふさわしい内容となっています。

3/25 キッズボランティアを実施



ひだまり交流館で、「春休みキッズボランティア」（主催：豊頃町社会福祉協議会）が行われ、町内の小学生 8 名が参加しました。配食サービスを利用している高齢者へのお弁当の配達や、ほっとサロン茂岩の会場準備などをお手伝いし、ほっとサロン参加者と一緒に体操やトランプなどの遊びを楽しみました。

4/8 報徳二宮神社 春季祭典



報徳二宮神社で春祭りが行われ、二宮地区の農家を始めとする関係団体が参列しました。

祭典では、玉串奉てんなどの神事が執り行われ、これからの農作業の安全、地域の方々の多幸を祈念しました。

4/6 交通安全指導員に辞令を交付



豊頃町交通安全指導員等会議が役場で行われ、按田町長から 19 名の指導員等に対して辞令が交付され、「今年 1 年積極的な啓発をしていただき、事故のない豊頃町にしてほしい」と挨拶がありました。

交通安全指導員は、交通事故防止や交通安全の啓発活動を目的とし、本町や警察と連携しながら、登下校時の児童の安全確保のために、通学路での見守りや交通安全運動への参加などの活動を通じて、地域住民の交通安全意識の向上ために貢献しています。

4/6 豊頃町社協が記念品を贈呈



豊頃町社会福祉協議会（加藤敏会長）が豊頃小学校 1 年生と豊頃中学校 1 年生になる児童生徒に対して、記念品（豊頃小学校：お道具箱・縄跳び、豊頃中学校：ネーム、校章）を贈呈するため、教育委員会を訪れ、中川教育長へ手渡されました。

記念品は、実用性があり子どもたちが必ず使うものが選ばれ、保護者の負担を少しでも軽減できればという思いで贈られました。

記念品は後日、各学校の新 1 年生に手渡されました。

4/17 役場前の横断歩道で街頭監視活動を実施



役場前の横断歩道で街頭監視活動として、警察官が横断歩道に立ち、通行車両への注意喚起を行いました。横断歩道での一時停止を守らない車両が依然として多くみられることから、悲惨な事故を未然に防ぐため、指導・啓発を強化する目的で実施されたものです。

今後については、不定期に監視活動を行い、交通違反が認められた場合には検挙を見据えて取締りを強化していく予定です。車両を運転される皆さまにおかれましては、横断歩道に歩行者がいる場合は必ず停止するようお願いいたします。



▲普段の横断歩道のような

4/10 大津でサケ稚魚放流が行われました。



大津小学校 9 名と大津保育所 5 名の計 14 名の児童たちが、小学校の近くを流れる十勝川にサケの稚魚を放流しました。

卵から大切に育てられた稚魚は約 400 匹に成長し、バケツの中に入れて子どもたち自らの手で川岸まで運びました。藤川 淳校長先生からは「無事に戻ってきてほしいと願ってほしい。命の大切さ、大津の海のすばらしさを感じる 1 日にしてほしい」とお話がありました。

当日は肌寒く、手を真っ赤にしながらも元気に帰ってくるようお願い、手を振って稚魚とお別れをしました。子どもたちは「すごく楽しかった。また大津に戻ってくるのを楽しみにしてる」と感想を述べました。

4/1 茂岩保育所・大津保育所に新しい仲間が加わりました



茂岩保育所に 11 名、大津保育所に 1 名の子どもたちが入所しました。

子どもたちは少し緊張した様子でしたが、先生方や年長の子もたちに温かい拍手で迎えられました。

広報とよころ

議会だより

役場だより

広報とよころ

議会だより

役場だより